



UpsideJapan

THE TECH INSIDER

www.upsidejapan.com

! ホーム ! UPSIDEについて ! UpsideToday米国版 !

! コラム ! ビジネスモデル ! 注目の企業 ! キーパーソン ! 業界動向 ! アジア最新ニュース ! ITな暮らし !



Upside Japan / コラム



## のんびりギョーザなEコマース 中村伊知哉@LANTIC【第5回】

1999年2月24日

### ネット通販は麻薬の匂い

#### 注目記事

- ・MSNが音楽配信サービスに参入!
- ・ネットのコンテンツで金  
は取れるのか?
- ・マイクロソフトがトラン  
スマタと提携!
- ・iモードがアメリカにやっ  
てくる!
- ・ハイテク株よ、底の底  
まで落ちてくれ
- ・略語の山に埋もれた  
B2Bマーケット



デジタル用語辞典:

検索



どうしてもクルマが要る。そこでネットで探してみた。探したといっ  
てもクルマではなくてディーラーである。私にとって大切なのは性能や  
価格じゃなくて、色ツヤや手触りだから、クルマはネットでは買わな  
い。実物を見て触って決める。

結局、雪にはめっぽう強いけど、ぷう、という間抜けなクラクション  
で、やたらハンドルとブレーキが重くて、あれこれ手間がかかる、いわ  
ば体臭の強いクルマをゲットした。むろん中古。ニオイや味はまだネッ  
トじゃわからない。

ネットワークで何でも買えるというのは麻薬だ。ぜったいにのめり込  
む。私は。だからサイバーとリアルの一線はおいそれと超えないよう  
に自分で防衛する。これは意地だ。

情報革命は、無限のサイバー空間を作り上げ、ヒトの活動領域を一  
気に広げる意味があると私は信じているけれど、それは人類史を前  
期と後期に分けるくらいの事件であるから、そう簡単に実現してもら  
うのもつまなくて、あわてずのんびり行こうぜと思う。

ディーラー: ネット上の自動車ディーラーでは、最大手の[米autobyte.com社](http://www.autobyte.com)や、  
マイクロソフトの[CarPoint](http://www.carpoint.com)が有名。これらのネットディーラーは、実際にはユーザー  
とディーラーの仲買いの役割を果たしている。米国では4台に1台がネットで販売さ  
れているという調査結果もある。

ブレーキが重い: パワステやパワーウィンドーという補助装置はよく知られてい  
るが、実はブレーキにもパワーブレーキという補助装置が備えられている。これは  
エンジンの排気圧を利用することで、ブレーキの踏力を補助するもの。中村氏の購  
入した中古車にはついていないらしい。

### 商品はメールじゃ届けられない

アマゾン何とかコムがビデオも売っているというから、よし、ゴダールの『  
ウィークエンド』とフランク・ペリーの『泳ぐひと』とパゾリーニの『マ  
ンマ・ローマ』を注文してみた、ビデオのパッケージを物流で運ぶなん  
てムダだね、近いうちにデジタルテレビでビットを送ってくれるようにな

るね、と思いながら待っていたら、数日たって、出荷のトラブルか何かでお送りできませんというメールが届いた、アハハ、それでいいそれでいい、まだそんなに便利にならなくてもいい、のんびり行こうぜ。

近所のスーパーがウェブから注文すればデリバリーというので、チョコレート1個たのんでみた、1個だと割に合わない、知ってる、だから1個でいいのかという確認のメールが何度も来た、1個でいいよ届けてちょうだい、するとホントに持ってきたらしいんだが留守にしていたので怒ってるみたい、ごめん、そんなイタズラしてるうちにインターネットでPCにチョコがヌッと届くような技術ができればどうしよう、チョコの味がするディスプレイとか、きっとできるね、コンピューターは何でもできるってよく聞くもん。実際、私のいる研究所では食べるコンピューター開発しようとしてるヤツがいるし。

アマゾン何とかコム:米ミネソタ州ミネアポリスのAmazon Bookstoreが開設するサイトのURLは、<http://www.amazon.net/>。アマゾン・ドット・コムが訴えたそうだが、結果はAmazon Bookstore側の勝訴だったらしい。現在では、地元ISPのサイトにつながるようになってる。

## ネットじゃ未だ、チャーハンは食べられない

しかし幸いなことに、まだ中華料理のデリバリーはない。きっとどこかにギョーザお届けってサイトはあるんだろうけど、私の身の回りにはない。少なくとも私はまだ知らない。で、なぜ幸いかと言うと、それはまだサイバースペースが“町”になっていないことを意味するからだ。のんびり行っているってことを示しているからだ。

私の定義では、**中華料理屋**があるのを“町”といい、中華街があるのを“都会”という。チャーハンが食べないところは、人が住んでいてもまだ“村”である。ヨーロッパの田舎の街道を走っててさ、中華の看板みたら、ああ町に着いたって思う。それは、ここには商行為があるよっという記号なの。中華街があるのは異種の文化を受け入れた歴史の証なの。パリもロンドンもサンフランシスコも神戸もボストンもアントワープも、だから都会なの。でしょ？

まあいいやそんなこと。サイバー上にもすぐあちこちに中華街ができるだろうし、**PCにラーメン**がヌッと届く技術ができるかもしれないし、いやそれは難しいかな、ディスプレイからスープが流れてきたらキーボードがイカれそうだしな。のんびり行こうぜ。

中華料理屋:アメリカのある笑い話。「未開の山奥に宣教師が苦勞して分け入ってみたら、すでに中国人がチャイナタウンを作っていた」

PCにラーメン:SF作家の故星新一氏は、テレビで注文したものが自宅まで電送されるという未来を描いた短編を発表していた。主人公の家に間違っって風俗嬢が宅配されるという下りは傑作。

## あらゆる国がネット文化の覇権を狙っている

誤解を減らすため申し添えると、私は単にサイバー空間を人類共有にしたいのであって、アメリカ文化だけで塗り込められるのがイヤなだけなんです。**電子商取引のルール**をめぐる、ヨーロッパがアメリカに

たてついてますよね。ヨーロッパ内部でもイギリス・北欧とドイツ・フランスなどの大陸勢とでは考え方に違いがありますけど。

ただ、どの国も理念ベースで考えているわけではなくて、自国の経済的な利益をどう確保するかという露骨な戦略ベースで主張していません。この決着いかんが21世紀のヘゲモニーを左右するということが明らかですからね。

ここでいつものように日本のスタンスがあいまいなことが気がかりですが、自信がないそんな時、主張できることはただ一つ、「のんびり行こうぜ」。

電子商取引のルール: 米クリントン大統領は、インターネット上の取引は課税対象外にすべきという提案を行なっている。その裏には、eコマースに強い米企業を保護しようという目論見が見てとれる。

## 中村伊知哉 プロフィール



マサチューセッツ工科大学 客員教授  
'61年生、京都市出身。京都大学経済学部卒。

在学中はロックバンド“少年ナイフ”のディレクターで活躍。  
'84年、郵政省入省。'93年からパリに駐在し、'95年に帰国後は郵政大臣官房総務課課長補佐を務める。'98年、郵政省を退官し、(株)CSK特別顧問に就任。同年、マサチューセッツ工科大学 客員教授に就任。

著書に『インターネット,自由を我等に』(アスキー出版局)などがある。趣味は、ずばり“メディア”。

ホームページ: <http://www.media.mit.edu/ichiya/jpn.htm>

(C)Hajime Anzai

▶ [中村伊知哉@LANTIC【連載リスト】](http://www.upsidejapan.com/upside/column...)  
(<http://www.upsidejapan.com/upside/column...>)

(中村伊知哉)

： [個人情報の取扱について](#)： [編集部へのコンタクト\(info@upsidejapan.com\)](mailto:info@upsidejapan.com)： [広告掲載のご案内](#)：

Copyright (C)1993-2000 Upside Media Inc.  
Copyright (C)2000 ASCII Corporation.  
All rights reserved.